

AIエンジニアが画期的な司法試験対策を考案！ 生成AIを活用した即時添削機能も実装

～司法試験・予備試験対策に革命！スタディング、「論文コアメソッド講座」をリリース～

オンライン資格対策講座「STUDYing（スタディング）」を提供するKIYOラーニング株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長:綾部貴淑）は、司法試験および予備試験対策の新たな柱となる「論文コアメソッド講座」をリリースしました。本講座は、最難関国家資格である司法試験・予備試験の論文試験対策として、これまでの予備校で提供されてきた論文対策講座とは一線を画す、効率的かつ画期的な学習法をオンラインで完結できる形で提供します。

特に注目すべきは、短期合格を果たした講師の攻略法を誰でも簡単に追体験できる点です。重要な論点を絞り込んだ「コアメソッド」を基盤に、キーワードの穴埋めや文章の並び替えといった段階的な学習を取り入れ、論文試験攻略に必要なスキルを効率的に習得できるよう設計されています。さらに、生成AIを活用した「AI添削」機能により、答案作成後の即時フィードバックも可能となり、学習効果を飛躍的に向上させます。



■ 異色の経歴を持つAIエンジニア講師が提案する新しい学習法

「論文コアメソッド講座」を開発した講師は、公的研究機関でAIエンジニアとして勤務しながら、独学で司法試験予備試験に挑戦。わずか8か月という短期間で合格率3～4%の予備試験を突破しました。この異色の経歴を持つ講師は、仕事や家庭の事情で十分な勉強時間を確保できない中でも効率的に学べる方法を模索し、自身の経験を基に、論文試験攻略のための「コアメソッド」を構築しました。

従来の論文対策は、膨大な事例問題を解き、量で勝負するアプローチが主流でしたが、本講座では、「重要ポイント」に絞った学習法を採用。短期間で最大の学習効果を得られるよう設計されています。

論文コアメソッド講師 山崎 智也氏

1986年埼玉県生まれ。東京大学理学部生物学科卒業。

公的研究機関においてAIエンジニアとしてフルタイムで働きながら、2022年予備試験、2024年司法試験合格。

対策8か月で難関の予備試験論文式試験に一発合格された学習経験を各種SNS活動にて発信。多くの受験生から支持を集める。

2023年12月から司法試験・予備試験の個別指導を開始。受験指導では、「最短合格」や「暗記不要」といったマジックワードに流されない、王道かつ盤石な法律基礎力の醸成を目指す。



■キーワードの穴埋めと文章並び替えで効率的に論文スキルを習得

「論文コアメソッド講座」では、論文試験攻略に必要なスキルを段階的に習得できる学習フローを提供しています。これまでの予備校で提供されてきた論文対策講座では一般的ではなかった以下の特徴的な学習法を採用しています。



キーワードの穴埋め

スマートフォンで確認できる「書き方カード」を活用し、重要な論点やキーワードを効率的に暗記。穴埋め形式で学習することで、論文試験に必要な知識を手軽に習得できます。

文章並び替え

解答例を段落ごとにランダム化し、正しい順序に並び替える演習を通じて、答案作成に必要な論理構成力を強化。この演習を繰り返すことで、自然に論理的な文章の流れを身につけることができます。

タイピングで答案作成

最終的に自分で答案を作成し、生成AIによる「AI添削」を受けることで、改善点を即座に把握。これにより、短期間で実践力を養成することが可能です。

これらの学習プロセスは全てオンライン上で完結し、PCやスマホの画面の指示に従うだけで、短期合格を果たした講師の学習法を誰でも簡単に追体験できる点が大きな魅力です。

■生成AIを活用した「AI添削」 答案指導における学習効率を最大化

「AI添削」は、生成AIを活用した革新的な学習支援機能です。本講座が提唱する論文攻略法に基づき、受講生の答案を即時に評価し、改善点を具体的に提示します。これにより、従来の人による添削では実現が難しかった以下の課題を解決しました。

迅速なフィードバック: 従来の答案添削は返却までに1週間以上かかることが一般的でしたが、「AI添削」では答案作成直後に結果を確認可能。

高品質で一貫性のあるフィードバック: 添削者によるばらつきがなく、全ての答案に対して均一な品質でフィードバックを提供。

低コストでの利用: 人件費を抑えたAI技術の活用により、受講生にとって手頃な価格で利用可能。

さらに、本機能は2026年から導入予定のCBT（コンピュータベーステスト）形式に対応したタイピング練習としても活用できます。

■スタディングが目指す未来 AI技術で学びを革新する

KIYOラーニング株式会社は、これまでもAI技術を活用した学習支援機能を多数提供してきました。

「AI問題復習」や「AI実カスコア」に加え、今回の「AI添削」によって、より個別化された学習体験を提供します。

今後も、生成AIを活用した新機能の開発を通じて、受講生一人ひとりに最適な学習環境を提供し続けることで、「学びを革新する」というビジョンを実現してまいります。

■オンラインで完結する学習法が忙しい受験生を支援

「論文コアメソッド講座」は、仕事や家庭の事情で十分な勉強時間を確保できない受験生でも、効率的に論文試験対策を進められるよう設計されています。スマートフォンで手軽に学べる学習コンテンツや、繰り返し利用可能な演習機能を活用することで、スキマ時間を最大限に活用可能です。

また、受講後も「コアメソッド」を活用し、基礎知識を答案作成に応用する力を養成。過去問演習を通じて、実践力をさらに高めることができます。

【添削結果】

あなたの答案は全体的に論理の流れが明確で、重要なポイントをしっかり押さえています！特に、「詐術」の要件を丁寧に説明し、それを事実に適用して結論を導いている点は非常に良いですね。

ただし、いくつか改善できる点がありますので、以下に指摘と修正案を示します。

1. キーワードの適切性

「解答例」において重要とされているキーワードはほぼ網羅されていますが、一部表現がやや曖昧な箇所があります。

指摘箇所:

「成人でないと思えるはずのないタバコ」という表現は、法律上の規定を明確に示していないため、やや不正確です。

修正案:

「タバコを吸うという行為は、法律上20歳以上のみ許されている行為であり」と記載することで、法律的な根拠を明確に示すより適切です。

2. 論旨と論述の一貫性

論理の流れは概ね一貫していますが、以下の点でやや補足が必要です。

指摘箇所:

「詐術」の要件について、「積極的行為又は制限行為能力者であることを黙秘することによって誤信を強めたと言える場合」と記載されていますが、解答例では「他の言動と相まって相手方を誤信させ、または誤信を強めた」と認められるとき」とされています。

この部分は、解答例の表現に近づけることで、より正確な論述となります。

修正案:

「詐術」を用いたと言えるためには、制限行為能力者であることを黙秘していただけでは足りず、他の言動と相まって相手方を誤信させ、または誤信を強めたと認められる場合である必要がある、と記載すると良いでしょう。

3. 文章の適切性

全体的に日本語として自然で明瞭ですが、以下の点で改善が可能です。

指摘箇所:

「Bの主張が認められるため、Aは5条に基づきAB間の売買契約取り消すことはできない」という結論部分がやや簡潔すぎる印象です。

修正案:

「以上より、Aの行為は21条に基づく『詐術』に該当すると認められるため、Aは5条に基づきAB間の売買契約を取り消すことはできない」と記載すると、より説得力のある結論となります。

4. 今後の学習について

今回の答案では、重要なポイントをしっかり押さえ、論理的な流れで結論を導いている点が素晴らしいです！特に、「詐術」の要件を具体的に示し、それを事実に適用している部分は非常に良いですね。

一方で、法律的な表現をより正確にすることで、さらに説得力のある答案に上げることができます。この調子で、解答例の要点を押さえつつ、表現や論理展開をブラッシュアップしていきましょう！次回も頑張ってください！

司法試験・予備試験講座 論文コアメソッド講座

¥88,800

申込期限: 2025年4月30日(水)まで

■論文コアメソッド講座リリースキャンペーン 2025年4月1日(火)~4月30日(水)

論文対策を穴埋め問題、並べ替え問題、タイピング&AI添削と細分化して学ぶ論文対策に特化した講座

通常価格 ¥99,800 → **特別価格 ¥88,800**
(通常価格から11,000円OFF) ※金額は全て税込

同講座の開講を記念して、多くの方にご利用いただけるように2025年4月30日(水)までの期間限定で特別価格にて販売いたします。キャンペーンの詳細は下記にてご確認ください。

<https://studying.jp/campaign/shihou202504.html>

■オンライン資格取得講座「スタディング」とは

「スタディング」(<https://studying.jp/>)は、短期間で合格した人々の学習法を徹底的に研究し、10年以上も改善を重ねてきた究極のオンライン資格取得講座です。

「忙しい方こそ、もっと活躍して頂きたい」その思いから「スタディング」は開発されました。

私達が目指しているのは、世界一「学びやすく、わかりやすく、続けやすい」学習手段になり、皆様の持っている可能性を最大限に引き出すことです。



スタディングは、短期間で合格した人々の学習法を徹底的に研究し、10年以上も改善を重ねてきた究極の"オンライン専門"講座です。

世界一「学びやすく、わかりやすく、続けやすい」

学習手段を提供していきます。

<https://studying.jp/>

■KIYOラーニング株式会社とは

KIYOラーニングは2008年1月より「学びを革新し、だれもが持っている無限の能力を引き出す」というミッションのもと、スキマ時間を活用し資格取得を目指す音声講座として「通勤講座（現：スタディング）」をスタートしました。2010年に法人「KIYOラーニング株式会社」を設立し、スマホで効率的に学べる学習システムを開発、動画コンテンツを充実させ、資格ラインナップの拡充、品質の向上を図ってきました。さらに、2017年には、法人向け社員教育クラウドサービス「AirCourse（エアコース）」も展開するなど社会人や企業教育を革新するプラットフォームとしてサービス展開を推進しています。

STUDYing(スタディング) 全38講座ラインナップ

資格ジャンル	資格名	講座URL
ビジネス・経営	中小企業診断士	https://studying.jp/shindanshi/
	技術士	https://studying.jp/engineer/
	販売士	https://studying.jp/hanbaishi/
	危険物取扱者	https://studying.jp/kikenbutsu/
	メンタルヘルス・マネジメント®検定試験	https://studying.jp/mental/
法律	司法試験・予備試験	https://studying.jp/shihou/
	司法書士	https://studying.jp/shoshi/
	行政書士	https://studying.jp/gyousei/
	社会保険労務士	https://studying.jp/sharoushi/
	弁理士	https://studying.jp/benrishi/
	ビジネス実務法務検定試験®	https://studying.jp/bijihou/
	知的財産管理技能検定®	https://studying.jp/chizai/
	個人情報保護士	https://studying.jp/johohogo/
会計・金融	公認会計士	https://studying.jp/kaikeishi/
	税理士	https://studying.jp/zeirishi/
	簿記	https://studying.jp/boki/
	FP	https://studying.jp/fp/
	外務員（証券外務員）	https://studying.jp/gaimuin/
	貸金業務取扱主任者	https://studying.jp/kashikin/
不動産	宅建士（宅地建物取引士）	https://studying.jp/takken/
	建築士	https://studying.jp/kenchikushi/
	マンション管理士／管理業務主任者	https://studying.jp/mankan/
	賃貸不動産経営管理士	https://studying.jp/chintaikanrishi/
IT	ITパスポート	https://studying.jp/itpassport/
	情報セキュリティマネジメント	https://studying.jp/sg/
	基本情報技術者	https://studying.jp/kihonjoho/
	応用情報技術者	https://studying.jp/oyojoho/
	ITストラテジスト	https://studying.jp/itstrategist/
	ネットワークスペシャリスト	https://studying.jp/nw/
	データベーススペシャリスト	https://studying.jp/db/
	スタディングテック	https://studying.jp/tech/
医療	看護師国家試験	https://studying.jp/kangoshi/
	登録販売者	https://studying.jp/touroku/
福祉	保育士講座	https://studying.jp/hoikushi/
公務員	公務員	https://studying.jp/komuin/
	公務員保育士	https://studying.jp/komuin/hoiku.html
語学	TOEIC® TEST対策	https://studying.jp/toEIC/
ビジネススキル	コンサルタント養成講座	https://studying.jp/consul/

【会社概要】

会社名 KIYOラーニング株式会社
 代表 代表取締役社長 綾部 貴淑
 資本金 8億584万円（資本剰余金含む）
 上場日 2020年7月15日 東京証券取引所 グロース市場(7353)
 設立 2010年1月4日
 所在地 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-1 永田町山王森ビル4F
 URL <https://www.kiyo-learning.com/>
 事業内容 教育コンテンツおよび教育サービスの企画、制作、販売、運営